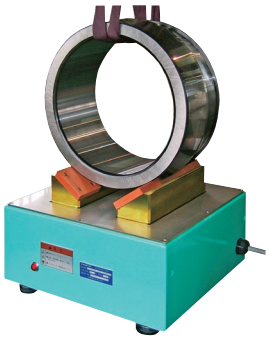
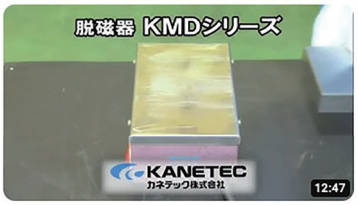
カネテックの脱磁器が選ばれる理由

■脱磁テストの相談対応

お客様のワークをお預かりし脱磁テストを行うなど、
お客様の目指す残留磁束密度に向かい最適な脱磁器を
選定いたします。

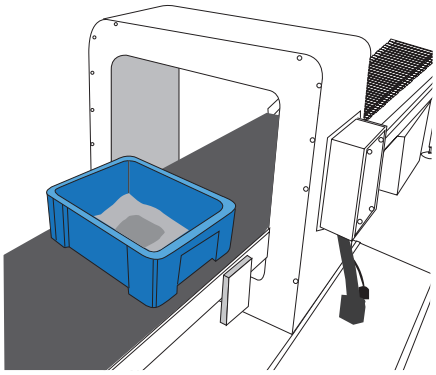


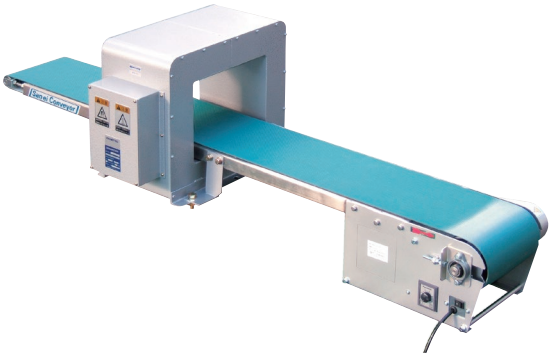


紹介動画は
こちらから
ご覧になれます。

■自動化ラインへの応用相談も対応

製造工程で部品が磁化した場合、部品に鉄粉が吸着するなどして不良につながることもあり、そのような場面では脱磁器が必需品です。
しかし、人による脱磁作業は人件費増や作業者によって脱磁効果が安定しない場合がある為、近年脱磁の自動化が求められています。
そのような自動化ラインでも周辺機器への影響も考慮しながら脱磁効果を十分発揮できるご使用方法をご提案いたします。





Topics

ご相談内容 KMDE-4040のご紹介事例

金型の深穴下部に残る磁気の脱磁

金型成形加工をされているユーザー様より、ご使用されている金型(材質:ハイス系特殊鋼)にあけてある穴の深い部分の脱磁についてご相談を頂きました。
残留磁気により穴内に成形原料の粉末(主成分は鉄)が付いてしまうと、金型への原料注入を妨げてしまい成形作業ができなくなってしまうという切実なお悩みでした。

課　題
・テーブル形、トンネル形、ハンド形脱磁器の3種をご試用されておりましたが、どれも狙い通りの効果が得られない。

カネテックからのご提案
・静止形脱磁器をご案内し、まずデモ機でのテスト実施をご提案させて頂きました。

結　果
デモ機によるテスト結果は、ユーザー様のご希望に沿った目標値 0.5mT 以下を得ることとなり、ご購入いただく運びとなりました。
仕事に支障が出る不安から解放され、大変満足だとご評価をいただいております。

標準品ラインアップは次のページから

※巻末のFAX・メール連絡票（引合資料）もご利用ください。